

令和 元年度 **事業者向け** 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 | | | ・長期休暇時も定員を10名としたことで、スペースも確保されています。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 4 | 1 | | ・配置基準以上に職員を配置しています。 ・配置基準上は適切ではありますが、長期休暇時に活動を二つに分けた時に、職員数が不足していると感じる時があります。活動計画立案時に職員の配置等話し合い配慮を行っています。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 5 | | | ・昭光園内にはエレベーター、スロープ、手すり、身体障害者用トイレなどがあります。すまいるの室内に手すりはありませんが床がフラットになっており、身体障害者用トイレも室内に完備しています。 ・角には段ボールや布等で衝突防止を図っています。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 5 | | | ・日々の中で児童の各ニーズに合わせた支援を見直し、取り組んでいます。 ・ケース会や振り返りなどを行い、改善すべき点などをチームで検討しています。長期休暇終了後にも振り返りを行い、次に活かせるようにしています。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | | | ・昨年からのアンケートを実施し、保護者のニーズに応えられるよう努めています。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 5 | | | ・昭和会ホームページで公開しています。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | 5 | ・第三者による外部評価は未実施。 |
| 適切な支援の提供 | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 5 | | | ・必要に応じて研修に参加し、日々の支援の向上に努めています。 ・園内研修（外部講師含む）の機会を設けています。 |
| | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | | | ・支援計画書、中間モニタリング作成時には保護者と面談を行い、利用児の様子や希望などの聞き取りを行っています。 ・担当者会で他事業所と情報共有を行い連携を図っています。その情報をもとにチーム全体で支援について検討しています。 |

| | | | | | | |
|------------------|---|--|----|-----------|-----|--|
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | | | ・昭光園で作成しているアセスメントシートの使用や、小学校低学年児にはつながるシートのアセスメントシートを使用しています。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 5 | | | ・チームで話し合いをして決めています。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | | | ・必要なもの、変更した方が良いものなどチームで話し合い改善に繋がっています。 ・今年度は昼食作りの活動を取り入れ、利用児の経験に繋がるようにしています。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | | | ・今年度は低学年児童は「お集まり」、高学年児童は「クイズ」という名称で、ソーシャルスキルを学ぶ機会を作っています。 ・長期休暇時は放課後では行えない社会資源を活用した活動に取り組み、違った課題を設定しています。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | | | ・作成しています。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | | | ・その日の流れの確認や注意点などについて共有しています。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 5 | | | ・支援後は職員間で振り返りを行い、次の支援やケース会などに活かしています。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 5 | | | ・気づきの部分なども付け加えて、振り返りを行った時に分かり易いようにしています。 |
| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
| | ⑱ | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | | | ・定期のモニタリングのほか、必要とあればその都度見直しをするようにしています。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 5 | | | ・行っています。 |
| 関係機関や保護者との連携関係機関 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 5 | | | ・しています。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 4 | 1 | | ・家庭や学校から行事予定、下校時間に関する手紙や連絡をいただき対応しています。 ・担当者会で学校やデイで調子を崩した場合には、その都度情報共有することを話合っています。 |

| | | | | | | |
|------------|---|--|---|---|--|--|
| や保護者との連携 | | | | | ・下校時間変更が情報共有されていないことがあり、引継ぎの会を当日の朝にも必ず行いダブルチェックをしています。 | |
| | ⑳ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | 5 | ・現在は医療的ケアが必要な児童の利用はないので該当しません。 |
| | ㉑ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 4 | 1 | | ・新規利用がある場合には保育園見学に行くことや、相談支援事業所を介して支援会を行うなどして情報共有に努めています。 |
| | ㉒ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | | | ・担当者に参加して情報提供を行っています。 |
| | ㉓ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | | | ・専門機関が行っている研修会に参加しています。 |
| | ㉔ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | 5 | ・利用する時間を考えると交流する機会をもちづらいのが現状ではあります。必要に応じて検討していきます。 |
| | ㉕ | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか | | | 5 | ・現在、協議会への参加はしていません。必要に応じて対応していきます。 |
| | ㉖ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | 1 | | ・お迎えの時や連絡帳、モニタリング時などに状況を伝え合い情報共有しています。 |
| | ㉗ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | 3 | | ・保護者に対して研修という形ではお伝えしていませんが、研修で学んだことなどをお迎え時やモニタリング時にお伝えしています。 ・『褒める』ことの大切さや視点などは話をしていく中でお伝えしています。 |
| 保護者への説明責任等 | ㉘ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | | | ・契約時や面談時にお伝えしています。 |
| | ㉙ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | 1 | | ・保護者から相談があった場合は対応を行い、必要に応じて学校や他事業所と連携を図っています。 |
| | ㉚ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | 5 | ・放課後等デイサービスの利用状況を鑑みても現在父母の会や保護者会という組織はありません。事業所としては、親子で参加できるレクリエーションなど楽しい活動を通じて、そこから保護者同士の連携に繋がっていただければよいのではと考え企画しましたが、参加者が少なく中止となりました。今後も保護者に向けた発信は続けてい |

| | | | | | | きます。 |
|---------|----|---|----|-------------------|---------|--|
| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえな い | いい え | 改善目標、工夫している点など |
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 3 | 2 | | <ul style="list-style-type: none"> ・苦情受付窓口を設置しています。すまいる入口扉付近にも案内を掲示しています。 ・苦情はなかったが、こうして欲しいという要望があった場合にはチーム全体で共有し対応しています。 |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・月1回すまいる便りで行事予定や、2ヶ月に1回昭光園全体の広報誌を発行しています。また、今年度から2ヶ月に1回すまいるでの活動の様子がわかる写真等もお便りとして発行しています。 |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・しています。 |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・言葉だけではなく文字や写真、イラストなど見て分かる形で伝えています。 ・守るべきルールや約束事など〇×提示でどうしたらいいのか具体的に見て分かる形で伝えています。 ・必要に応じてスケジュールやカードなどを作成してご家庭にお渡しして共有しています。 |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・昭光園全体の行事（夏祭り等）の際には、地域住民の方達にも参加していただいています。 |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員間の周知はできていますが、保護者に対しては一部手紙で配布したのもありますが全てではないので、面談時などに情報共有できるように周知していきます。 |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・火災・地震等の災害発生時に備え職員の訓練を定期的に行っています。長期休暇時には昭光園全体の避難訓練に児童も参加しています。 ・すまいるの児童だけで定期的な訓練を行っています。 |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・内部研修や外部研修に参加し話し合いを行っています。 ・日々の支援の振り返りの時など「行動には意味がある」ことを考え共有していくことで意識を高めています。 |

| | | | | |
|----|---|---|--|--|
| ④① | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 5 | | <ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束についての事業所としての考えを契約時に保護者に伝えていきます。現在、やむを得ず身体拘束が必要な状況にはなっていないので個別支援計画への記載はしていませんが、必要な場合には不適切な身体拘束を防止するためのマニュアルに添って保護者と確認の上記載していきます。 |
| ④② | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 5 | | <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギー調査票を保護者に記入していただき、食物アレルギーの有無について確認し、必要に応じて対応しています。 |
| ④③ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 5 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットを作成して昭光園全体で周知できるように回覧し、定期的に振り返りを行っています。 |

職員 4 名 ・ 児発管 1 名